

図書館だより

2023年1月号
No.007



司書の土境内（どてうち）です！

あけましておめでとうございます！新年ということで、縁起の良さそうなタイトルから、瀬尾まいごさんの「強運の持ち主」という小説をご紹介します。占い師として働く主人公が、相談によって来るお客さんたちの悩みに寄り添いながら、その背中を押す物語です。（請求記号 913.6/S 2F「日本の作品」）みなさんは「強運」とはどんなことだと思いますか？「運」というとなんだか「与えられるもの」のようなイメージがありますが、この小説を読むと、それは自分の考え方や行動次第で、良い方向に変えていけるものなんじゃないかなと思えました。身近にある幸せに気付けるような、あたたい気持ちになるお話です。やさしい文章で、とっとも読みやすいのでおすすめです◎

お待たせしました！図書館に新しい本が入ってきました！
その一部をご紹介します♪

第1弾！！
新着図書
入荷しました！

タイトル	著者
同志少女よ、敵を撃て	連坂 冬馬
N	瀬尾 幸介
汝、星のごとく	組良 ゆう
クトゥールの呼び声	H・P・ラヴクラフト
近現代 スパイの作法	落合 浩太郎
完全版 社会人大学入見知り学部卒業見込	若林 正恭
にちにいまし ちよつといひ明日をつくる琉球料理と沖縄の音楽	山本 彩香
本当の自由を手に入れる お金の大学	岡@リベ大学長
英語対訳 ムーミン・コミックス	トーベ・ヤンソン ラルス・ヤンソン

そのほかにもたくさん！
場所は1階の図書館カウンター前です。
早速チェックしに行こう！



文豪ストレイブックス

大人気アニメ「文豪ストレイドッグス」の4期が1月からスタートしたことを記念して、関連本をあつめました！
みなさんもこの機会にキャラクター原作本に挑戦してみませんか？
大学の卒業論文を泉鏡花で書いた司書の角井と、
芥川龍之介で書いた司書の北川の小ネタPOPもおたのしみに！
おすすめ本も紹介します。
近代文学好き、集合ー！



2023年は卯（うさぎ）年

2023年がスタートしました！みなさんは干支（えと）って何だか知っていますか？なぜ12種類の動物がいるの？なぜ猫はいないの？等等、言われてみれば知らないことも多いのではないのでしょうか？そんな干支に関する本や、今年の干支であるうさぎが出てくる本、お正月ということで神社や神様にまつわる本などをおつめました。今年も素敵な1年になりますように・・・



家路のうさぎ 中沢 けい / 著



学校にいたくない、でもこの歌舞伎道になら少し、いてみたい気がする。引込み思案の中学生・克夫は、戸惑いながらも音楽に夢中になる。親と子へエールを送る感動の物語。

請求記号 913.6/N
2F：日本の作品

にんじん ジュール・ルナール / 著



赤茶けた髪とそばかすだらけの肌で「にんじん」と呼ばれる少年は、母親や兄姉からの心ない仕打ちにめげず日々を過ごす。著者が自身の子供時代を冷徹に見つめて綴った自伝的小説。

請求記号 953.6/R
2F：世界の作品

日本人にとって干支とは何か 武光 誠 / 著



十二支や卯や酉の俗信が力を持つなど、日本人と深く結びついた「干支」。なぜ60年で一巡りするの？12動物の意味するものは？古代中国発祥の干支が日本文化に根付いた謎を解く！

請求記号 148.6/T
3F：日本の魅力

世界でいちばん素敵な神社の教室 茂木 貞純 / 監修



神社や神様にまつわる不思議や秘密を、美しい写真とともにやさしく解説。私たち日本人の身近にあり続けてきた神社が、ますます輝く、心に響くような神社巡りの旅の始まり。

請求記号 175/M
3F：日本の魅力

ビロードのうさぎ マージェリー・W・ビアンコ原作 瀧井駒子 絵・抄訳



ある日ほうやものもにやってくたビロードのうさぎは、子どもにから愛されたおもちやおとずる魔法の話を耳にする。切ないけれど、しつりと前を向くことのできるお話。

請求記号 913.6/B
1F：絵本

図書館からのお知らせ

学校や家から図書館の資料を検索できるサイト『OPAC』をぜひ活用してください！ → → →
<https://kokusai-h.opac.jp/> ID:OJUS pass:library

